

再評価結果（平成18年度事業継続箇所）

担当課：
担当課長名：

事業名	地域高規格道路 <small>みやこもりおか</small> 宮古盛岡横断道路		事業	事業	
	一般国道106号 築川道路 <small>やながわ</small>		区分	一般国道	主体 岩手県
起終点	自：岩手県盛岡市大字川目字戸仲 <small>もりおか かわめ とちゅう</small>			延長	7.0 km
	至：岩手県盛岡市大字築川字水沢 <small>もりおか やながわ みずさわ</small>				
事業概要	地域高規格道路「宮古盛岡横断道路」は、岩手県宮古市を中心とする宮古地方生活圏と、岩手県の県庁所在地盛岡市を中心とする盛岡地方生活圏を相互に連絡する延長約9.5 kmの幹線道路である。一般国道106号築川道路は幅員狭小、線形不良の隘路区間を解消し安全で円滑な交通の確保を目的とした延長7.0 kmの暫定2車線道路である。				
H8年度事業化	都市計画決定なし		H9年度用地着手	H9年度工事着手	
全体事業費	150億円		事業進捗率	82% 供用済延長 0 km	
計画交通量	5300 台/日				
費用対効果分析結果	B/C <small>(事業全体)</small> 1.5 <small>(残事業)</small> 8.3	総費用 <small>(残事業)/(事業全体)</small> 32/178億円 (事業費：23/169億円 維持管理費：9/9億円)	総便益 <small>(残事業)/(事業全体)</small> 266/266億円 (走行時間短縮便益：238/238億円 走行費用減少便益：21/21億円 交通事故減少便益：7/7億円)	基準年 <small>(事業全体)</small> 平成17年	
感度分析の結果 <small>(残事業を対象)</small>	交通量変動 B/C=8.9 (交通量+10%) B/C=7.5 (交通量-10%)		事業費変動 B/C=7.8 (事業費+10%) B/C=9.2 (事業費-10%)		
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> 円滑なモビリティの確保（高速交通機関（新幹線盛岡駅、盛岡IC、花巻空港）へのアクセス向上） 国土、地域ネットワークの構築（隣接日常活動圏中心都市間（盛岡・宮古）を最短時間で連絡） 他12項目に該当				
関係する地方公共団体等の意見	地域高規格道路「宮古盛岡横断道路」は沿岸地域と県都盛岡との地域間交流の促進、宮古港を核とした物流支援、観光地へのアクセス向上等の重要な役割を期待されており「国道106号地域高規格道路整備促進期成同盟会」から要望（平成17年10月14日）がなされている。				
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	<ul style="list-style-type: none"> 合併施行中の築川ダム建設事業は岩手県大規模公共事業再評価で「要検討（見直し継続）」とされた。 築川道路に接続する直轄代行業「都南川目道路」が平成9年度事業着手。 				
事業の進捗状況、残事業の内容等	<ul style="list-style-type: none"> 計画区間の主要構造物の橋梁14橋、トンネル4箇所のうち橋梁8橋、トンネル3箇所が完成している。残る橋梁6橋、トンネル1箇所にも工事着手しており、未着手区間である「都南川目道路」接続区間においても直轄との調整を図り平成18年度には一部工事着手する予定としている。 				
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	<ul style="list-style-type: none"> 築川ダム建設工事の付替補償工事と合併施工であり、ダム事業計画と調整を図りながら進めている。また、直轄代行業「都南川目道路」との接続部に埋蔵文化財が確認され調査に時間を要しているが、直轄代行業及び教育委員会と調整し優先的な発掘調査を行う予定である。今後直轄事業との連携を取りながら集中的な投資を図り平成22年度の完成を予定している 				
施設の構造や工法の変更等	急峻な地形から長大橋が連続する道路となっており、橋梁上部工形式の見直し、下部工の高強度材料の採用及び橋梁区間を盛土工法とする等コスト縮減に努めている。				
対応方針	事業継続				
対応方針決定の理由	以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。				
事業概要図	<p>梁川道路 L = 7.0 km</p> <p>交通量 $T_{99} = 5,784$ 台/日</p> <p>橋梁長さ： 1号橋 L=264m 2号橋 L=386m 3号橋 L=354m 4号橋 L=312m 5号橋 L=312m 6号橋 L=142m 7号橋 L=110m 8号橋 L=209m 9号橋 L=264m 10号橋 L=226m 11号橋 L=58.3m 12号橋 L=138m 13号橋 L=39m 14号橋 L=411.3m 15号橋 L=44m 16号橋 L=38m 17号橋 L=194m</p>				

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。